

買い物支援事業

外出自粛の中でこそ本物は見える。～逆境をバネに新しい未来をつなぐ～

NPO 法人日向市手をつなぐ育成会

・見守り ・声かけ ・安否確認 ・買い物支援 ・移動販売

中山間地の高齢者にとって、買い物が出来ない、または不便を感じている現状は当事者にとって死活問題です。

日向市東郷町の高齢者率は約 49%（2020年6月現在）

さらに、コロナ禍で外出自粛が長期化し、唯一の命づなとされる地区の「いきいきサロン」「100歳体操」の中止、延期の中で、買い物難民といわれる高齢者は完全に孤立し、社会的生存をおびやかされています。

スマイルホーム360は、この「サロン」「100歳体操」が行われる各地区の公民館、集合所に出向いて、買い物支援を行ってきたが、社協や地元スーパーの協力のもと、個別訪問も行うようにしました。

マスク着用やアルコール消毒を徹底する他、免疫力向上の声かけに加えのど飴のプレゼントで励ますこととし、戸別訪問の都度、利用者、スタッフで声かけをして体調変化、日常の様子など気になることを担当社協の職員に伝えています。また、「マスクが手に入らないので何とかほしい」の強い要望を受け、4月に事業所の手作り布マスクを安価で販売しました。

外出自粛でも移動販売のみ（個人宅訪問）は続けて実施することに本当に喜んでくれており、つながるってことは希望なのだと言われられました。

今後は、新しい生活スタイル、生活様式を見越して、さらにきめ細かな関係づくりが求められるため、人と買い物をツナグ、コミュニティツールの発信（買い物リクエストカード、日々の体調チェック、スタッフからのメッセージなど）等の検討を行っています。



サロンボランティアの高齢者宅訪問による見守り活動

日向市社会福祉協議会東郷支所

・見守り ・声かけ ・安否確認 ・移動販売 ・サロン

地域の中の集いの場づくり、支え合いの仕組みづくりを推進してきた東郷町においても、コロナ禍により地域活動の制限、外出の自粛を余儀なくされ、ひとり暮らしの高齢者が孤立することの不安感の増大等の課題が生じたため、みんなで集うことが出来ない状況の中でも、訪問による見守りで地域のつながりを絶やさない活動に取り組みました。

活動時期、時間等は各サロン毎で決めてもらい、サロンボランティアが独居高齢者宅を訪問し、お弁当を届けました。

活動の工夫として、検温による体調確認、マスクの着用、手洗い、うがい、消毒の徹底を行い、玄関先での15分以内の訪問としました。



みんなで応援し合おうプロジェクト

五ヶ瀬町社会福祉協議会

・世代間交流

コロナ禍のなか、高齢者の体力や気力が低迷し、また町内の児童生徒も学校が休校中で動きも制限があるなか、町民同士が心と心で応援し合い「心の免疫力」を上げるために実施しました。

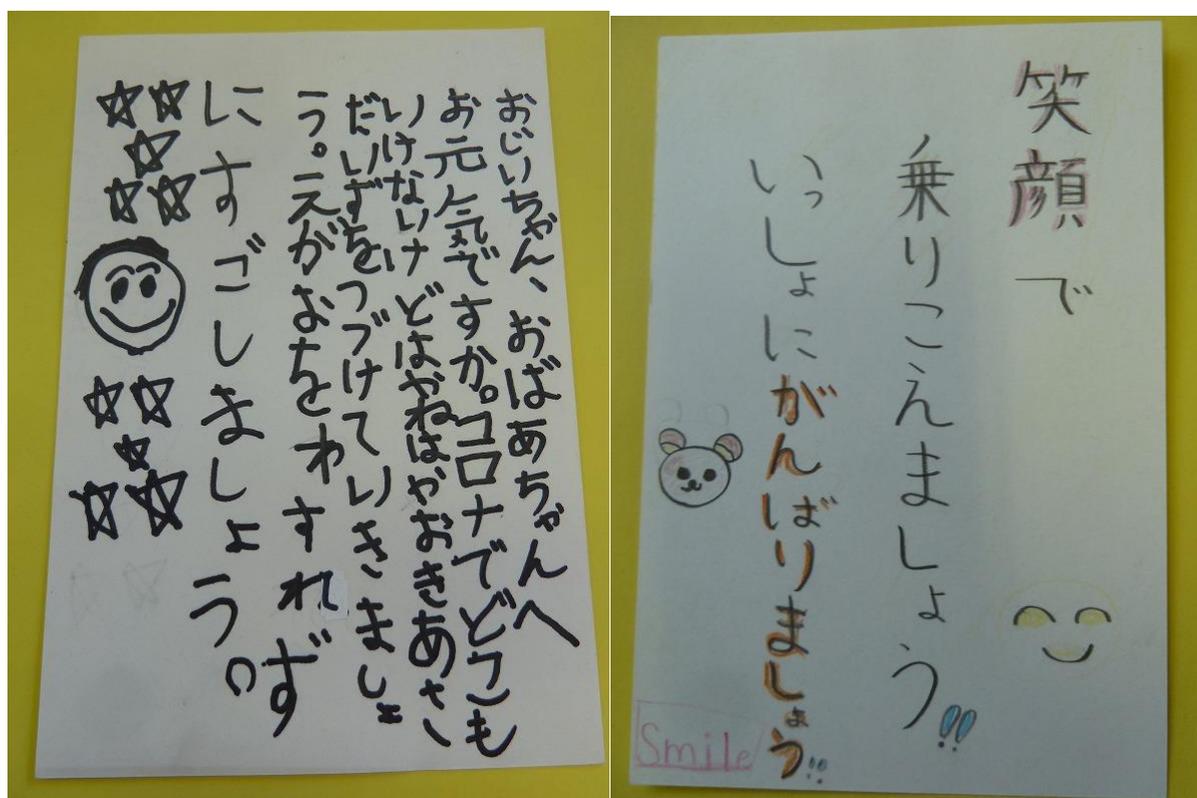
具体的には、学校や教育委員会と連携し、町内の児童生徒（小学3年生～中学3年生）に前向きになる言葉やイラストを1人3枚程度ハガキに描いていただき、社協にて回収した後、高齢者の一人暮らし世帯又は二人暮らし世帯等に郵送しました。

各学校、教育委員会、社協が同じ目的のもと連携することができ、閉塞的な中、児童生徒からの応援のハガキをもらい、高齢者から喜びの声が多数あがり、新たな学校との交流が生まれました。

また、学校にも高齢者よりハガキが届き、児童生徒も返事が届いたことにより高齢者から元気をもらえました。

さらに、小学校によっては、学校独自で次の関わりを考えられ、ハガキ交流やビデオレターを実施したところもあります。

心と心で共に応援し合いながら、この状況を乗り越えていきたいです。



おじいちゃん・おばあちゃん
 今、自粛期間で生活が大変だと思
 います。でも、いつかきつと笑える日
 があると信じています。その日まで、
 みんなで頑張りましょう！

おじいちゃん・おばあちゃんと心の底から
 笑える日がくることを願っています！



おじいさんおばあさんへ

おじいちゃんおばあちゃん元気ですか？
 今はコロナウイルスで大変だと思
 いますが、うがい・手洗いをていして行
 うように心がけて下さい、僕たちも
 用心して頑張ります。

雨ニモ風ニモコロナニモ負ケズ



おじいちゃん・おばあちゃんへ

おじいちゃん・おばあちゃん毎日
 ニューズは毎日新型コロナウイルス
 のことばかりで気持ちも暗く
 なっていると思います。私も先生
 たちや家族に会えないのはさびし
 いです。おじいちゃんおばあちゃん
 もがんばっています。おじいちゃん
 おばあちゃんも早く戻って皆さん
 方が笑顔になれます。体調には気
 をつけてください。

